

香川大学医学部

地域医療学

実習の手引き



2022年1月～12月

地域医療教育支援センター

〈2022年 地域医療実習における臨床教授等一覧〉

病 院 (施設)	現 職	称 号	氏 名
綾上診療所	所 長	臨床教授	十枝 めぐみ
香川県済生会病院	院長補佐	実習責任者・指導医	小路 哲生
香川県立白鳥病院	病院長	臨床教授	西角 彰良
かがわ総合リハビリテーションセンター	病院長	臨床教授	木下 篤
敬二郎クリニック	理事長	臨床教授	三宅 敬二郎
こくぶ脳外科・内科クリニック	病院長	臨床教授	政田 哲也
坂出市立病院	副病院長	臨床教授	田岡 輝久
坂出市立病院	副病院長	臨床教授	中村 洋之
さぬき市民病院	診療部長	臨床教授	中尾 克之
小豆島中央病院	病院長	臨床教授	山口 真弘
陶病院	病院長	臨床教授	大原 昌樹
高松市民病院 塩江分院	病院長	実習責任者・指導医	若松 延昭
滝宮総合病院	病院長	臨床教授	井上 秀幸
藤田脳神経外科医院	副病院長	実習責任者	藤田 由美子
三豊市立みとよ市民病院	病院長	臨床教授	渦中 淳一
三豊総合病院	副病院長	臨床教授	中津 守人
横井内科医院	病院長	臨床教授	横井 徹
りつりん病院	病院長	臨床教授	大森 浩二

目 次

はじめに	3
1. 地域医療教育支援センター	4
1.1 概要	
1.2 院内スタッフ紹介	
2. 実習の目的.....	5
3. 実習プログラムの概要	6
4. 実習施設の紹介	7
・綾上（あやかみ）診療所-----	7
・香川県済生会病院（済生丸）-----	9
・香川県立白鳥（しろとり）病院-----	11
・かがわ総合リハビリテーションセンター--	13
・在宅診療 敬二郎クリニック-----	15
・こくぶ脳外科・内科クリニック-----	17
・坂出市立病院-----	19
・さぬき市民病院-----	21
・小豆島中央病院-----	23
・陶（すえ）病院-----	25
・高松市民病院塩江分院-----	27
・滝宮総合病院-----	29
・藤田脳神経外科医院-----	31
・三豊市立みとよ市民病院-----	33
・三豊総合病院-----	35
・横井内科医院-----	37
・りつりん病院-----	39
5. 一般的な注意事項.....	41
付録 交通ルート(参考)	

はじめに

医師の偏在などにより、地域医療の崩壊が危惧されるなか、厚生労働省は地域医療再生計画を推進し、その一環で配分された地域医療再生基金を原資とする香川県からの寄付により 2010 年に地域医療教育支援センターが附属病院内に設置されました。一方、文部科学省は地域医療を医学教育モデルコアカリキュラムに盛り込み地域医療実習が必修化されました。これを受けて本学では、地域医療教育支援センターが医学実習 I の中で、地域医療実習の企画・実施を担当します。

当センターの実習では、地域の協力施設に出向き、地域医療の現場で体験実習する中で、種々の行動目標を達成していくことにより、大学病院では学ぶことのできない“地域医療”を体と頭と心で理解を深めてください。地域医療実習には県内の各施設で活躍されている先生方に臨床教授・指導医等として、御協力頂いております。

学生のみなさんは、大学を飛び出して貴重な場所・時間・人との出会いを大いに楽しんで下さい。また、香川県の魅力ならびに本県の地域医療に理解を深める機会になることを希望します。

地域医療臨床実習先の県内医療機関



5つの二次医療圏で実習

二次医療圏:【特殊な医療を除く、入院治療を主体とした一般の医療需要に対応するために設定する区域】

1. 地域医療教育支援センター

【 概 要 】

近年、地域医療の崩壊が問題になっており、これに対する政府の地域医療再生計画の中で香川県にも地域医療再生基金が配分されました。この一部を寄付いただき、地域医療教育を担当する地域医療教育支援センターが2010年に設立されました。

当センターは附属病院内に設置されていますが、大学の教員のみならず、香川県内の教育関連施設において地域医療を実践している医師により組織されているのが特長です。当センターの目的は“香川県における地域医療充実のために、優れた医療従事者が、県内でやりがいを感じつつ、活躍できるよう支援する”ことを目指しています。具体的には次の業務を行います。

- 1) 地方自治体、地域医療関係機関等と連携・協力した卒前・卒後・その後の生涯にわたる地域医療人の育成
- 2) 地域医療に関する教育の研究及び実践
- 3) 香川県医学生修学資金の貸付を受けた、医学生及び医師に対するキャリア支援
- 4) その他センターの目的を達成するために必要な業務

【 院内スタッフ紹介 】

センター長 星川 広史

平成30年11月1日より地域医療教育支援センター長を拝命いたしました。

香川医科大学（現 香川大学医学部）を平成2年3月に卒業し、平成27年4月より耳鼻咽喉科学講座教授、平成29年10月より経営・評価担当の副病院長を兼任しております。本センターは自治体、地域医療関係機関と連携・協力し、地域医療に携わる人材を卒前・卒後・それ以降も継続して支援していくことを目的としています。その意味では、医学生から研修医、専門医の取得などのキャリア支援を含めたシームレスな教育・支援体制の充実が不可欠であると考えています。関連する学内の組織との連携を強化しながら、学生・学生医師が地域医療の本質をより理解し、我々も一緒になって地域医療の充実に貢献できればと思っています。

副センター長 常森 寛行

令和2年6月1日より副センター長を拝命いたしました。

私は平成13年に香川医科大学（現、香川大学医学部）を卒業し、泌尿器科に入局いたしました。泌尿器科の中では主に学生教育担当として、臨床実習での指導を担当しております。さて最近行われた人工知能を使ったこれからの日本の未来予想によりますと、これから7-9年くらいの間に多くの若者が地方で生きる道を選択しないと日本は立ち行かなくなるという結果がでております。地方で若者が活力をもって生活できるその基礎には地域医療の存在が欠かせません。そのためには卒前から学生に地域医療のやりがいを正しく伝え、地域医療がなぜ重要か理解していただくこと、また地域のニーズに合った医療者の育成及び支援を卒前卒後を通じておこなっていくことが非常に大事なことだと思っております。そのためのサポートが出来るよう努力してまいります。

特命助教 松原 あい

令和3年1月より地域医療教育支援センターの特命助教に着任いたしました。

平成9年に香川医科大学（現、香川大学医学部）を卒業後は耳鼻科医として診療・研究に携わってきました。少子高齢化がピークを迎えようとする今、高度な医療提供だけでなく、地域の中で主体となって活躍する医療従事者の存在の必要性がますます高まっています。微力ながら、県内地域医療の中心を担っている医療機関と連携しながら、香川のこれからの地域医療を担う人材の教育推進・支援を行っていければと存じます。

2. 実習の目的

1) 実習を通じての一般目標

『地域医療』とは、「地域住民が抱える様々な健康上の不安や悩みをしっかりと受け止め、適切に対応するとともに、広く住民の生活にも心を配り、安心して暮らすことができるよう、見守り、支える医療活動」です。

地域医療に貢献するための能力を身につけることを目標に、地域社会(僻地・離島を含む)で求められる保健・医療・福祉・介護の一体的な地域包括医療・ケアを積極的に実践している施設での実習を通じて、各々の現状および課題を理解し、それらの連携の重要性等、地域医療の在り方を学びます。

2) 行動目標

- 1) 地域のプライマリ・ケアを体験する。
- 2) 病診連携・病病連携を体験する。
- 3) 地域の救急医療、在宅医療を体験する。
- 4) 多職種連携のチーム医療を体験する。
- 5) 地域における疾病予防・健康維持増進の活動を体験する。
- 6) 地域社会（僻地・離島を含む）における医療の状況、機能および体制等を含めた地域医療について概説できる。
- 7) 医師の偏在（地域および診療科）の現状について説明できる。
- 8) 地域における、保健（母子保健、老人保健、精神保健、学校保健）・医療・福祉・介護の分野間および他職種間（行政を含む）の連携の必要性について説明できる。
- 9) 地域医療の基盤となるプライマリ・ケアの必要性を理解する。
- 10) 地域における、救急医療、在宅医療の体制を説明できる。
- 11) 災害時における医療体制の確立の必要性と、現場におけるトリアージを説明できる。
- 12) 地域医療に積極的に参加・貢献する。

3. 実習プログラムの概要

サブグループに分かれて、各々の地域医療実習コースに参加する。
評価については、実習先の教員が行う。

月曜日：10:30 香川大学 臨床教育開発棟 1階 小会議室
オリエンテーション

本センターのホームページ上の「実習評価システム」にログインし、**プレ評価**を入力する。
※月曜日が祝日の際には、前週金曜日の臨床実習終了後にオリエンテーションを実施します。

火曜日から木曜日：

次章【実習施設の紹介】での各施設のカリキュラムに従う。

金曜日：午前中 香川大学 臨床教育開発棟 1階 小会議室

発表資料作成準備、本センターのホームページ上の「実習評価システム」にログインし、**ポスト評価および実習病院毎の感想(コメント)**を入力する。

金曜日：午後 香川大学 臨床教育開発棟 1階 会議室
総合討論（実習報告）を行う。

実習プログラム日程	
月 午前	大学内 地域医療教育支援センター
火 水 木	綾上診療所 香川県済生会病院(済生丸) 香川県立白鳥病院 かがわ総合リハビリテーションセンター 在宅診療 敬二郎クリニック こくぶ脳外科・内科クリニック 坂出市立病院 さぬき市民病院 小豆島中央病院 陶病院 高松市民病院 塩江分院 滝宮総合病院 藤田脳神経外科医院 三豊市立みとよ市民病院 三豊総合病院 横井内科医院 りつりん病院
金 午前	発表資料作成準備の時間
午後	大学内 地域医療教育支援センター

いずれかの実習施設にて実習
(別途 掲示にて周知)

4. 実習施設の紹介

綾上診療所



臨床教授・実習責任者

十枝 めぐみ 診療所長



綾上診療所：087-878-2002

[実習の特色・内容]

綾上診療所は綾川町綾上地区という高齢過疎の中山間地区に位置しています。地域のかかりつけ医として、子供から高齢者までの上気道炎をはじめとする急性疾患や、簡単な外傷の治療、高血圧症・糖尿病といった慢性疾患の管理に加え、予防接種や検診事業も行っています。また、診察室から外に出て、疾病予防や健康増進に関する活動も幅広く行うとともに、寝たきりなどで通院できない患者さんに対する在宅医療も、訪問看護や訪問介護ほかさまざまな職種と協力して積極的に行っています。

同じ病気を持っていても、患者さんそれぞれが違う背景を持っています。患者さんの生活に近いところにある診療所では、そんな患者さんの持っている背景まで考えながら診察することができ、より患者さんの生活に寄り添った医療ができます。また、家族ぐるみ、地域ぐるみの健康管理を行うことができます。病気だけではなく患者さんの背景まで目を向けるということは、たとえみなさんが将来専門医になったとしても、退院後の生活まで考えた治療や指導を行う上で非常に大切なことだと思いますので、この実習を通してぜひ、感じ取っていただきたいと思います。

実習の内容としては、午前中綾上診療所での外来、物療などを見学していただき、午後からは訪問診療に同行していただきます。10件前後の訪問診療を通じて、家族、家、そして地域というものを感じるとともに、住み慣れた家でその人らしく過ごすことを、医療人としてどう支えるのかということと一緒に考えていただけたらと思います。また月によって違うのですが、綾上診療所が学校医をしている綾上小学校で朝礼時または給食時に行う保健指導にも参加していただきます。(夏休み中や学校行事の関係で参加しないときもあります。)夕方、子供向けの体操教室にもできれば参加してみてください。

この実習を通して、診察室の向こう側に広がる「地域」を感じ取ってください。病気を持っている人だけでなく、病気を持っていない人、そして子どもからお年寄りまでに目を向けることの楽しさ、地域全体をみさせていただけるとのやりがいを体験していただきたいと思います。

		集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
火	午前	8:15 (注1)	綾上診療所	綾上診療所の外来 検査、物療など 日によっては綾上小学校で給食時の 保健指導	十枝
	午後	13:00 17:30	綾上診療所 綾上診療所	訪問診療 子供体操教室(注2)	十枝 十枝 (体操教室スタッフ)

(注1)

【綾上診療所注意事項】

綾上小学校実習日の該当者は、集合時間 7:45

綾上小学校に移動 朝礼に参加。

集合時間に変更がある場合は、オリエンテーション時に周知する。

(注2)

子供体操教室がある日は、体育館シューズ持参。

◆綾上診療所

駐 車 場	綾上診療所患者駐車場 無料
昼 食	実費 (コンビニ、近隣のうどん屋をご利用ください)
持 参 物	白衣、聴診器、名札 動きやすい服装で。体操教室があるときは体育館シューズが必要です。 女性はスカートでない方がのぞましいです

- ・コトデンで来られる方は陶駅まで送迎しますのでお申し出ください。



コンビニは診療所近くにローソンがあります。近隣のうどん屋は、やまだうどん (350m)、池内うどん (900m)、安藤うどん (1.9km)、山越うどん (2.3km) があります。

香川県済生会病院（済生丸）



実習責任者・指導医

小路 哲生 院長補佐



済生会病院：087-868-1551

【実習の特色・内容】

社会福祉法人恩賜財団済生会は、明治44年5月30日、明治天皇により施薬救療を恵まれない人々のために行うようにとの勅語を創立の主旨として発足しました。「生活に困窮して医療を求めることもできず、天寿を全うできないものがあるとするれば、それは私が最も心を痛めるところである。これらの人たちに薬を与え、医療を施して生命を救う—済生の道を広めたいと思う」というのが済生会病院の名前の起源です。創立100年をこえ、総数379施設を全国展開する日本最大の医療福祉団体です。現在の総裁は秋篠宮文仁親王であります。香川県済生会病院も本会創立の主旨に基づき、地域医療を担ってきました。今回の実習では香川県の済生丸の巡回診療日に実際に乗船実習してもらいます。

済生丸は国内唯一の巡回診療船で、時々テレビの「離島、僻地医療の・・・」とかの報道特集などで放送されていますからご存知の方も多と思います。済生丸は済生会創立50周年を記念して昭和37年、病院並みの高度診療機能を持つ診療船として誕生し、以来50年間、瀬戸内海の離島住民の医療・保健を確保する目的で活動してきました。現在は、平成25年に進水した4代目の済生丸100（180トン）が、岡山・広島・愛媛・香川の4県の瀬戸内海・豊後水道に浮かぶ67の島々を各県済生会の医師・看護師らが持ちまわりで乗り込み、巡回しています。岡山：大多府島・鴻島・犬島など10島、広島：小佐木島・百島・生野島など11島、愛媛：佐島・津島・大島など20島、香川：男木島・女木島・手島など17島という区分けです。

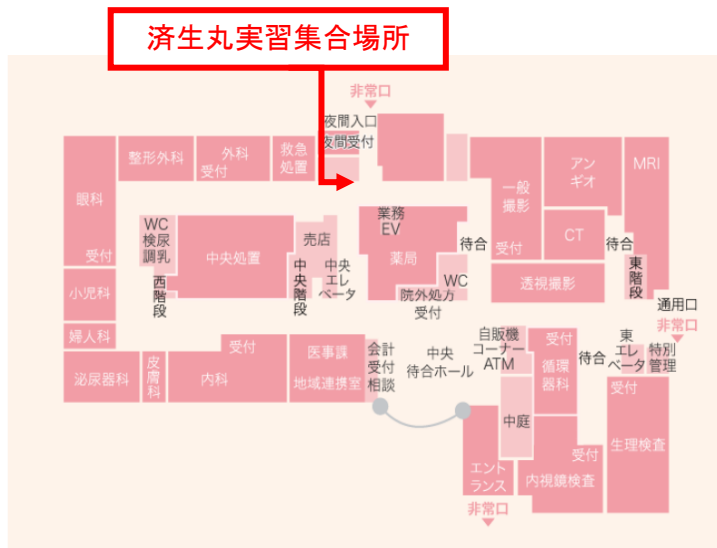
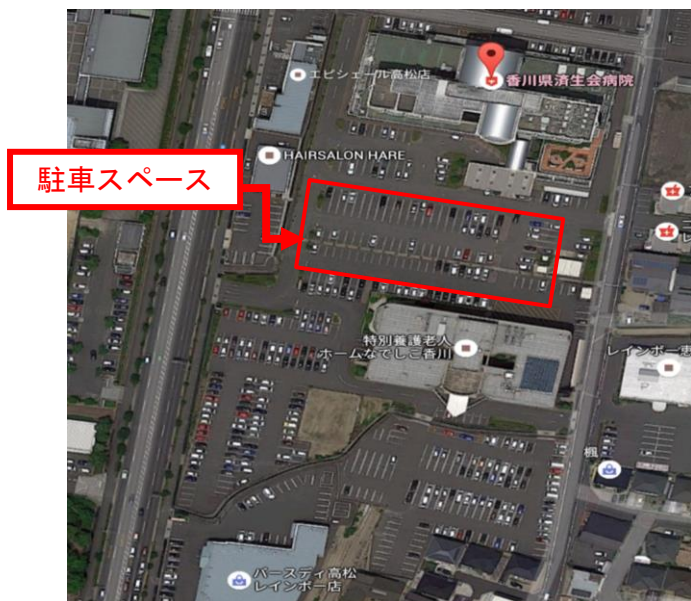
船内には心電図など基本的診察器械のほか、単純X線や透視、超音波検査装置があり、結核検診・肺がん検診・胃癌検診・基本健診・子宮がん検診・大腸癌検診・乳がん検診などを行っていますが、乗船実習内容はその時の担当科により異なります。

朝8時ごろ医師・事務員・看護師各1名とタクシーで病院を出発し、船は高松港の朝日町から出航します。海が荒れているときにはかなり揺れることもあります。男木島・女木島などは午後定刻に帰ってきますが、いりこで有名な伊吹島まで行くときは一泊二日の診療です。

現地に着くと診療船は港に停泊し、検診はじめ受診希望者が乗船してきます。多い日には待合室には受診者さんがあふれ、診察室の外はかなり賑やかです。

瀬戸内の離島に暮らす人々をとおして、香川県における真の地域医療とはなにか？という観点で実習して頂きます。当日は動きやすい服装で来院して下さい。

◆香川県済生会病院（済生丸）



【済生丸実習】 乗船や出航の都合上、集合時間は厳守して下さい。

注意事項

集合時間 船の出航時間により、済生会病院の集合時間が異なります。

集合時間は、**出発時間の15分前 時間厳守です。**

集合場所 病院北側通用口（救急入口付近）

*** 病院の中で待機して下さい**

(病院北口通路入ってすぐのソファ付近)

提出物 済生丸臨時乗船申請書

医療情報システム利用申請書、誓約書

署名捺印して当日、総務課 堀部様に提出して下さい

昼食 済生丸実習の場合、船内に売店はありません。

各自、昼食および飲み物を必ず持参して下さい

服装 動きやすい服装で乗船して下さい

白衣、聴診器、名札、（船酔いする方は酔い止め）

緊急連絡先 実習オリエンテーション時に伝えます。

香川県立白鳥病院



臨床教授・実習責任
西角 彰良 病院長



支援教員・指導医
日浦 教和 院長補佐



白鳥病院 : 0879-25-4154

【 実習の特色・内容 】

香川県立白鳥病院は香川県東讃地域の中核病院として設立された、中規模の急性期病院です。平成22年5月には建て替えによる新病院が開院し、common disease から高度な専門的治療を要する症例まで幅広い医療を行っています。

今回の実習では大学病院の高度に専門化された医療ではなく、コメディカル・スタッフとの連携を含めて総合的に患者様にアプローチしていく「地域医療の実際」を体験、学習をしていただくことを目的にプログラムを作成させていただきました。中規模病院ならではの各職種間での「ネットワークの良さ・連携の密接さ・全人的なアプローチ」を肌で感じて学んでいただければと思います。

また、当院のもう一つの特色として、三次元マッピングシステムを使用したカテーテルアブレーション治療をはじめとした高度な不整脈診療があげられます。当院には県内でも最多の不整脈専門医が所属しており、県外からの紹介症例を含めた難治性不整脈など、様々な症例に対して最先端の不整脈治療も行っています。common disease であっても高度な専門的治療であっても、医師とコメディカル・スタッフの連携の重要さは変わらない、ということを実感しながら学習していただければと思います。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
水	午前	8:45	1階中央受付	① オリエンテーション ② 体験実習（チーム医療） NST 回診、褥瘡回診など	西角 他
	午後	13:15	1階中央受付	① 訪問診療、心臓カテーテル 検査・治療	西角 他

*時間厳守のこと

*1階中央監視室に到着したら、受付に声をかけて西角副院長を呼び出してください。

*実習中に救急搬送患者があれば、適宜参加し、学習していただきます。

◆白鳥病院

駐 車 場	病院駐車場を使用して下さい (建物付近は患者様用としてできるだけ空けておいて下さい)
昼 食	実費 (院内に売店あり)
持 参 物	白衣、聴診器、名札



◇自動車利用の場合 大内白鳥IC下車、国道11号経由で、東へ約15分

◇JRを利用の場合 JR高徳線、讃岐白鳥駅下車、国道11号を東へ徒歩約10分

かがわ総合リハビリテーションセンター



臨床教授・実習責任者
木下 篤 病院長



臨床教授・実習担当者
河井信行 副病院長



かがわ総合リハビリテーションセンター
087-867-6008

【実習の特色・内容】

かがわ総合リハビリテーション病院は、昭和 61 年に身体障害者に特化したリハビリテーション病院としてスタートしました。近年では、身体障害者以外にも脳卒中や脳外傷により急性期治療終了時に失語症や高次脳機能障害（記憶障害、注意障害など）が残った患者さんに対しても積極的にリハビリテーションを行っています。現在、病院には回復期リハビリテーション病棟として 80 床、障害者入院病棟として 34 床を有しており、さらにこども支援施設・療養介護施設として 60 床があります。特に回復期リハビリテーション病棟では、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の骨折後や脊髄損傷後を整形外科が担当し、脳血管疾患、頭部外傷後の運動障害や高次脳機能障害を脳神経外科と内科が担当し、幅広い領域の障害に対するリハビリテーションを療法士と密に連携して提供しています。当院には 100 名を超える療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が在職しており、香川県のリハビリテーションの中核施設となっています。また隣には成人支援施設と福祉センターが母体であるかがわ総合リハビリテーションセンターの附属機関として併設しています。特に成人支援施設では、回復期リハビリテーションが終了した後も機能訓練や生活訓練により日常生活能力の向上、外出能力の向上や体力の向上、社会参加能力の向上により自宅や地域で自立した生活ができるリハビリテーションを継続して行っています。また就労移行支援では、障害を有した方が一般企業での就労を目的に職業訓練や職場実習等の訓練を行っています。この様に、かがわ総合リハビリテーションセンターでは、総合的な医療・福祉サービスを提供することで、障害者が家庭のみならず就労や復学、地域・社会へ早期に復帰できることを支援しています。

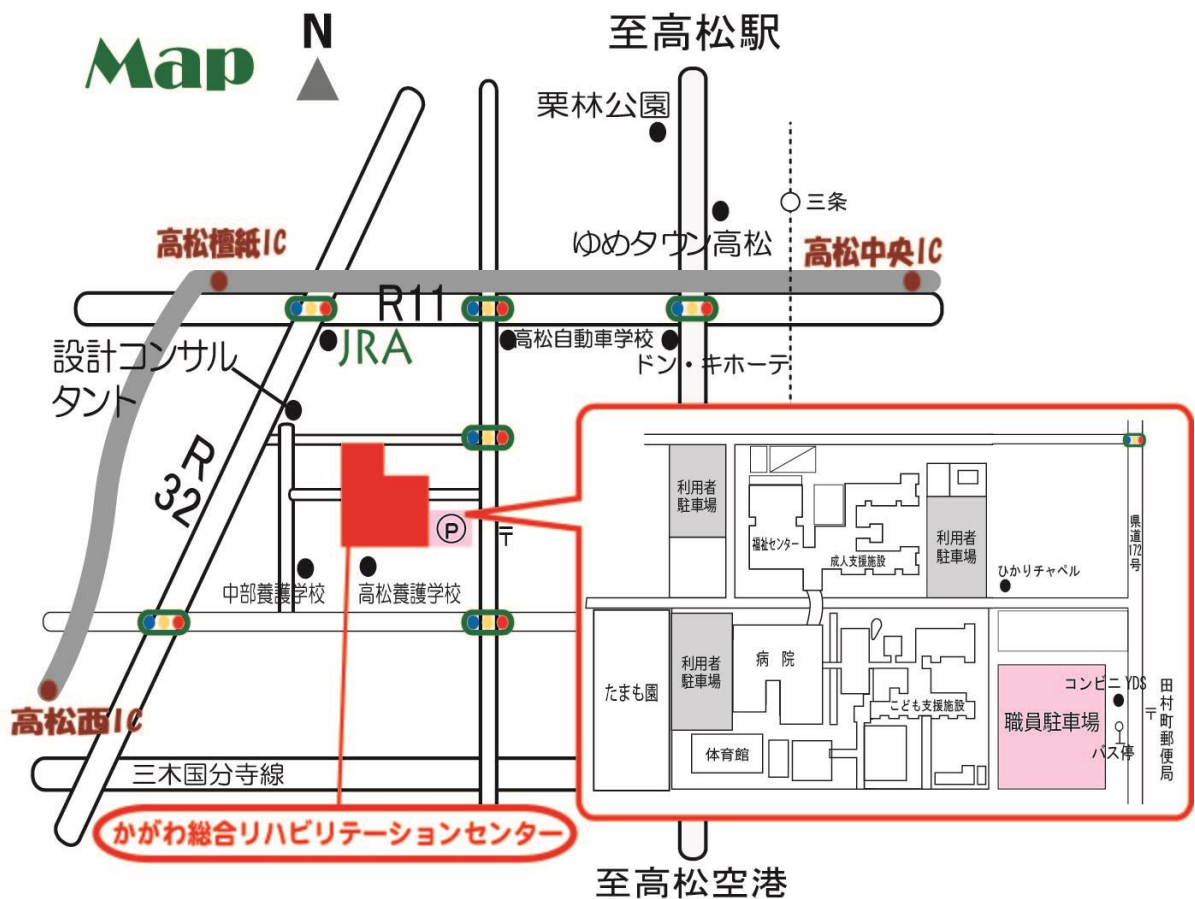
実習の内容として、オリエンテーションの後、病院におけるリハビリテーションがどの様に行われているかを訓練室で見学し、また一部は実際に体験して頂きます。また午後からは、医師、看護師、療法士、ソーシャルワーカー、栄養士などが参加するカンファレンスを見学して頂いてチームで治療にあたっていることを理解して頂きます。さらにその後、成人支援施設を見学して医学的リハビリテーションを終えた後で生活期リハビリテーション、職業的リハビリテーション、地域リハビリテーションに至る総合的な医療・福祉サービスがどの様に行われているかを理解して頂きます。大学病院や急性期病院で行う急性期治療は、社会復帰への始まりにしか過ぎません。その後に障害が残った患者さんがどの様に社会復帰を果たしているかを知ることが、将来の地域医療の担い手として必須のことと考えます。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
木	午前	8:45	総合受付 オリエンテーション リハビリテーション 見学と体験	脳神経外科医師 療法士、その他スタッフ
	午後	13:30	カンファレンス室 カンファレンス見学 成人支援施設見学	脳神経外科医師 小島施設長

*時間厳守のこと

◆かがわ総合リハビリテーションセンター

駐 車 場	敷地内の職員駐車場を利用してください（無料） 下記地図参照
昼 食	各自持参（院内に小さなコンビニがありますが、数に限りあり）
持 参 物	白衣、聴診器、名札



- ◇ 高松自動車道を利用の場合 高松中央インターから約15分
- ◇ コトデン高松駅・瓦町駅からバス有
 - ・日生ニュータウン行き
 - ・香川中央高校行き 養護学校前バス停下車 約300m

在宅診療 敬二郎クリニック



臨床教授・実習責任者

三宅 敬二郎 理事長

電話：087-864-3109

Fax:087-864-3108

Mail:clinic-kjr@healthcarenet.jp

【実習の特色・内容】

当院は、平成 19 年在宅診療の専門クリニックとして開院しました。現在は複数名の常勤医と非常勤医で約 400 名前後の患者さんの診療を行っています。在宅医療に特化し、一般外来は基本的には行っておらず、診療の場はすべてご自宅か施設です。そこでは医療関係のみならず、介護、福祉、行政等様々な職種の方々と連携し、そしてご家族と一緒にその方に寄り添い、その方の「生きる」を支え、希望をかなえる医療が提供されます。cure（治癒）を最優先する病院医療とは少し異なる、care（支持）の医療現場を体験下さい。

地域医療の目的は地域で完結する医療です。当院の在宅医療のミッションは

1. 医療依存度の高い患者さんも安心して療養できるよう支援する
 2. 地域完結医療のために地域の医療機関と連携し切れ目のない医療を提供する
 3. 地域の在宅リソースとの連携を大切にする
 4. 家族も支え、グリーフケアにも心がける
 5. 看取りまで可能な在宅医療を目指す
- と考えています。

実習では訪問診療の同行が中心ですが、その日によって訪問患者さんの状態は異なり、緊急訪問の件数・内容も変わります。在宅でのハイテク医療を見るかもしれません。多職種との連携会議の場面に遭遇するかもしれません。遺族との面談に立ち会うかもしれません。スピリチュアルな苦痛を緩和する場面に出会えるかもしれません。看取りに同行出来るかもしれません。

座学として、「在宅医療」につき院長が、オプションで常勤職員からショートレクチャー（在宅で使用する医療機器 etc.）を予定しています。

病院では経験できない地域医療の一部を経験し、将来どの道に進んでも役に立つ実習となれば本望です。

		集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
水	午前	8:30 12:30	クリニック受付	①オリエンテーション・講義 ②訪問診療同行	院長 常勤医師
	午後	13:30 17:00	クリニック受付	①訪問診療同行 ②ショートレクチャー(option)	院長 常勤職員

◆在宅診療 敬二郎クリニック

駐 車 場	クリニック駐車場（無料）限りあり、 <u>できるだけ乗合でお越し下さい。</u> *1
昼 食	各自で。近隣に多数飲食店、コンビニあり。希望者はデリバリーも可能。
持 参 物	聴診器、名札 *2

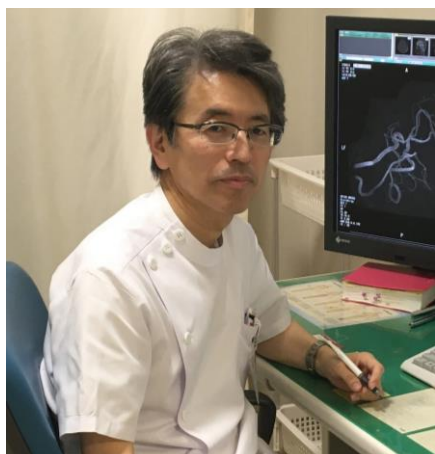
*1 コトデンバス停より徒歩数分です

*2 白衣は不要ですが、患者さんやご家族に失礼のない清楚な服装でお越し下さい。

*3 訪問中必要な方はペットボトル等飲物持参下さい。



こくぶ脳外科・内科クリニック



実習責任者

政田 哲也 病院長



こくぶ脳外科・内科クリニック：087-875-2255

【 実習の特色・内容 】

こくぶ脳外科・内科クリニックは、高松市国分寺町にある診療所です。脳神経外科を専門とした診療所で、頭痛やめまい、認知症などの神経疾患を中心に診療を行っています。その他、高血圧や脂質異常症などの生活習慣病や風邪など common disease の診療、ワクチン接種や健康診断なども行っています。外傷のある方には縫合処置も行います。当院は脳神経を中心にさまざまな病気に対応するプライマリ・ケアの施設です。

入院施設はありませんがMRIを装備し、患者さんが来院した当日に検査を行っています。また、診察検査によって入院が必要な場合は関連施設に紹介したり救急搬送したりしています。

午後からは介護施設に往診を行っており、施設に入所している高齢者の健康管理も行っています。また介護保険を利用したデイケアも行っており、理学療法士、介護士、看護師等多職種で協力して、主に地域の高齢者の介護予防の活動を行っています。地域の中で医療活動を行っていく上で介護との連携は必須で、包括的な活動が求められています。

今回の実習では地域に密着したクリニックがどのようなスタイルで診療を行っているか、また大学病院や地域の総合病院との違いや役割分担などについて勉強して下さい。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
水	午前 8:45～ 12:30	クリニック 受付	外来診療見学	院長
	午後 13:30～ 16:00	クリニック 受付	訪問診療同行 デイケア見学	院長

◇補足事項

*時間厳守のこと

◆こくぶ脳外科・内科クリニック 087-875-2255

駐 車 場	有り（無料） ※駐車場はイオンタウン国分寺敷地内の共用駐車場をご利用ください。
昼 食	各自近隣の飲食店をご利用ください。
持 参 物	白衣、聴診器



高松市役所 国分寺支所から県道 39 号線を南に 450 メートル
イオンタウン国分寺敷地内の北側の建物

◇自動車利用の場合 高松自動車道「高松西」インターを降りて、車で西に7分です。

◇公共交通機関を利用の場合 JR 端岡駅より徒歩 22 分

坂出市立病院



臨床教授・実習責任者
田岡 輝久 副病院長



臨床教授・指導医
中村 洋之 副病院長



坂出市立病院:0877-46-5131

[実習の特色・内容]

坂出市立病院は地域に根差した中規模の急性期病院です。「市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に」を基本理念として、病院内での診療の他に訪問診療、島の巡回診療、へき地医療などを行っています。今回は地域医療の実習なので、大学では体験できない島の巡回診療や訪問診療を体験してもらい、高度化された大学の専門医療ではなく、地域に根ざした第一線での在宅医療・へき地医療の一部を勉強してもらおうと思います。

訪問診療では患者さんのお宅に直接医療スタッフが伺いますが、患者さんやその家族への声掛け・対話の大切さを知って下さい。さらに褥瘡処置やおむつ交換などを通して在宅介護の大変さとその意義についても考えてもらいます。また、午後からは、瀬戸内海の島の巡回診療に行ってもらいます。瀬戸内海の、のどかな光景の中で公民館の一角に作った診療所での診療を体験して下さい。そこに来られた患者さんと一杯お話をして下さい。きっと考えさせられるものがあると思います。

患者さんは病院のスタッフ皆で支えるもの、地域で支えるもの、そのために病院の一医師として何が必要か、その一端をわかってもらうこともこの実習の大きな目的です。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
火	午前	8:30	総合受付	オリエンテーション 訪問診療
	午後	12:20	すこやかライフ支援室	島巡回診療

*時間厳守のこと

*8時30分に病院総合受付で、田岡副院長を呼び出してください。

駐 車 場	市立病院の患者用駐車場を利用して下さい。 駐車場の駐車券は無料の処理をしますので、お申し出ください。
昼 食	実費
持 参 物	白衣、聴診器、名札

・昼食は院内のコンビニ、近辺のうどん屋をご利用ください。



さぬき市民病院



臨床教授・実習責任者
中尾 克之 副病院長



さぬき市民病院 : 0879-43-2521

【 実習の特色・内容 】

さぬき市民病院は東讃地区の医療の中核を担う総合病院です。平成 24 年 2 月に改築され（新）さぬき市民病院として始動しました。診療内容は、救急医療から在宅医療、へき地医療まで多岐に渡っており、対象疾患も ICU 適応症から common disease まで多種多様です。実習では、二次機能病院でのさまざまな診療の場面を実際に体験していただきます。

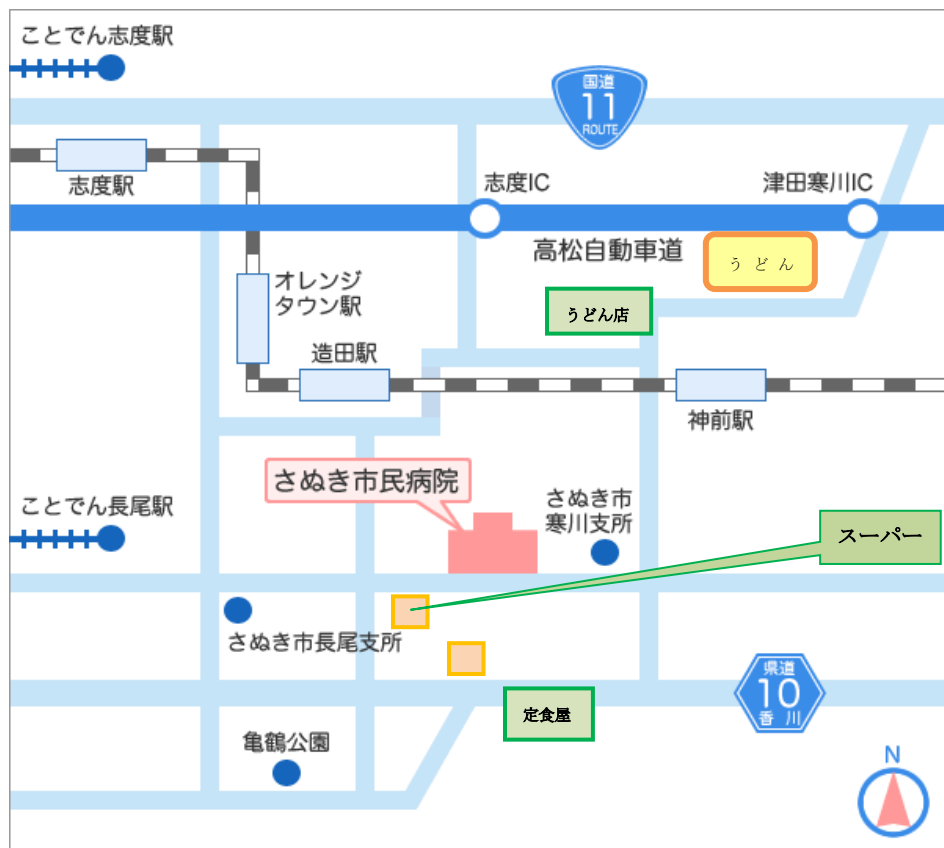
- ・ オリエンテーション：実習の打合せ、病院紹介などを行います。
- ・ 外来診療見学：実際の内科診療を見学します。
- ・ 訪問診療実習：訪問診察、訪問看護、訪問リハビリに随行します。
- ・ リハビリテーション実習：理学療法士によるリハビリ紹介及び見学を行います。
- ・ 内視鏡検査実習：大腸内視鏡、胆・膵内視鏡、胃 ESD などを経験します。
- ・ 実習のまとめ：実習の振り返りを行います。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
火	午前	8:45	病院受付	オリエンテーション 外来診療見学	中尾診療部長、徳田院長 各外来担当医
		9:00	図書室		
		10:30	内科外来		
	午後	13:00	在宅支援室	訪問診療実習など	医師、看護師、理学療法士 理学療法士 内視鏡担当医 中尾診療部長
		14:00	リハビリ室	リハビリテーション実習	
		15:00	内視鏡室	内視鏡検査見学	
		16:00	図書室	実習のまとめ	
		17:00			

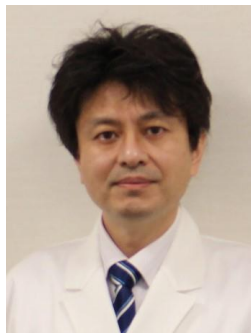
*時間厳守のこと

*実習内容は当日の診療状況により適宜変更されることがあります

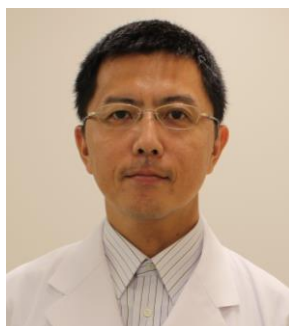
駐 車 場	職員駐車場（無料）の空きスペースに停めてください	
食 事	昼	飲食店、売店、コンビニなどで各自調達してください
持 参 物	白衣、聴診器、名札	



小豆島中央病院



臨床教授・実習責任者
山口 真弘 病院長



寄附講座教授
岩藤 泰慶 先生



小豆島中央病院：0879-75-1121

【実習の特色・内容】

はじめに

小豆島は、約27,000人の人口を抱える瀬戸内海で橋の架かっていない一番大きな島である。少子高齢化で医療依存度が高い世代が多く、離島であるがゆえに、小豆島で二次医療圏としての医療環境を堅持していかなければならない。

小豆島中央病院は、公立2病院を統合し、地域住民の医療を守る使命を持って建設された。また国民健康保険診療施設として地域の保健・医療・福祉・介護の包括ケアを行い、地域のコミュニティ作りにも貢献する。

瀬戸内海の大規模離島である小豆島での地域医療について理解し、保健・福祉・介護との関係を学ぶことを目標とする。

小豆島中央病院地域医療実習行動目標

1. 自治体病院としての役割を理解する。
2. 国保病院としての包括ケアを理解する。

小豆島中央病院地域医療研修

1. 一次医療体制について理解する。
 - ①外来診療体制を理解する。
 - ②巡回診療に参加する。
 - ③訪問診療に参加する。
2. 二次医療体制について理解する。
 - ①一般病床191床の役割
 - ②医療型長期療養病床34床の役割
 - ③結核病床5床の役割
 - ④感染症病床4床の役割
 - ⑤二次救急病院の役割
 - ⑥災害拠点病院の役割
3. 三次医療受療の為の搬送体制について理解する。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
火	午前	10:00	総合案内	訪問看護	木下内科医師他
	午後	13:30	人事・秘書課	巡回診療・訪問診療	林内科医師他
木	午前	10:00	内海診療所	内海診療診察	岩藤内科医師他
	午後	13:30	人事・秘書課	外来診察・巡回診察	内科医師他

※1～3月は木曜日のみ実習予定です。4月以降の実習日は事務よりご連絡します。

*時間厳守のこと

*木曜日が実習の学生は、池田港よりタクシーに乘車して、内海診療所に行ってください。

◆小豆島中央病院 (担当：山口様、連絡先：0879-75-1214)

駐 車 場	病院駐車場 (無料)	
食 事	昼	院内食
	自己負担額	院内食は自己負担なし ※院内食不要の場合は、1週間前に申し出てください。
近 隣	コンビニ	セブンイレブン (車で5分)
	スーパー	フタバ (徒歩で1分)、マルヨシセンター (車で10分)
	飲食店	喫茶店、食堂
持 参 物	白衣、聴診器、名札	

【小豆島中央病院 注意事項】

小豆島国際フェリー

片道 ¥700

往復券 ¥1.330

サンポート高松 発 8:32 am

池田港 着 9:32 am

小豆島町営バス 三都西線

初乗り ¥150

池田港ターミナル前 発 9:37 am

小豆島中央病院 着 9:44 am



*時間厳守のこと

陶 病院



臨床教授・実習責任者
大原 昌樹 病院長



支援教員・指導医
内科 川上 和徳 医長



陶病院：087-876-1185

【 実習の特色・内容 】

陶病院（63床、一般病棟35床、医療型療養病棟28床）は、昭和26年（1951年）、無医村だった陶村に地域住民の要望を受けて診療所として開設されました。

その後、昭和49年に病院となり、平成16年に新築移転しています。常勤医師は8名（内科、小児科など）で、プライマリ・ケアと各医師の専門性を発揮した地域密着型の医療を展開しています。病気を治すだけでなく、病気の予防や障害を持った方の在宅医療・介護・リハビリにも力を入れ「地域包括ケア」を理念としています。血液浄化センター、総合保健施設えがお（訪問看護ステーション、地域包括支援センター、老人介護支援センター、病児保育室）、老人保健施設あやがわ等を併設しています。実習は短期間ですが、地域包括ケアの一端を体験してもらえれば幸いです。

1. 在宅医療

在宅では、単に病気を診るだけでなく、生活を見る視点が極めて重要です。また、医療、介護の多くの職種と連携する必要があります。高齢化の進展、患者のQOL、療養・死亡場所の多様化、国の積極的な推進策もあり、今後の医療においてますますニーズが高まる分野です。しかし、家族の介護負担という大きな問題もかかえています。

- ・ 訪問診療に同行し、どのような医療やケアが行われているかを理解する。
- ・ 在宅ケアにおける医師の役割を理解する。
- ・ 利用者の生活を考慮した上で、医療を考える視点の重要性を理解する。

2. リハビリテーション、通所リハビリテーション

通所リハビリ「ふれあい」は、定員20名で多くの要介護高齢者に利用されています。通所リハビリの状況や意義について理解するとともに、高齢者との会話や介護体験を行います。また、リハビリは、維持期リハビリの意義を理解してもらいたいと思います。

3. 訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションとは、リハビリ職（理学療法士、作業療法士など）が利用者の自宅を訪問し、生活している環境の中で、各々に適したリハビリテーションを行ったり、生活

環境を整えたりするものです。これに同行し、どのような利用者に、どのような目標で、どのように行われているかを把握し、その意義を一緒に考えたいと思います(対象患者ある時実施)。

4. 外来・検査

内科外来診療、内視鏡検査、腹部超音波検査、レントゲン撮影などの見学を行います。外来診療では、血圧測定などを行う場合があります。小規模病院や総合医の役割を理解することを目的とします。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
木	午前	9:00	玄関受付 9:00~10:00 オリエンテーション、施設案内 10:00~12:00 通所リハビリ・リハビリ (訪問リハビリ、外来・検査の場合あり)	大原院長 川上支援教員 三木絵看護師長 川田理学療法士
	午後	1:30	総合保健施設 えがお1階	訪問診療 大原院長 川上支援教員

*交通事故を起こさないよう、あわてずに来てください

◆陶病院

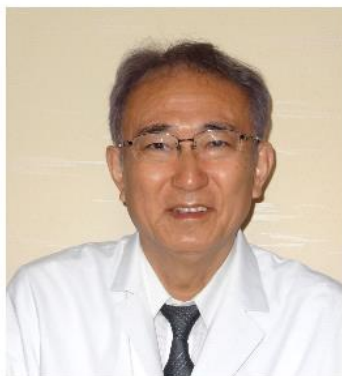
駐 車 場	玄関前外来駐車場 無料
食 事	昼 医局または控室に用意(自己負担無、不要の場合は来院時に申し出て下さい)
持 参 物	白衣、聴診器、名札、脱着しやすい靴

*電車ーコトデン陶駅下車徒歩約 20 分、町民バスあり。

送迎が必要な場合は、事前に病院事務まで連絡してください。



高松市民病院 塩江分院



実習責任者・指導医

若松 延昭 院長



高松市民病院塩江分院：087-893-0031

【 実習の特色・内容 】

高松市立病院のひとつである塩江分院（市の南部に位置し、医療療養型療養病床67床、介護療養型療養病床20床を有する）は、市立病院の「生きる力を応援します」の基本理念のもと、「1 『地域まるごと医療』を、市民とともに実践します。」、「2 『安全で良質な医療ケア』を、ファインチームワークで提供します。」、「3 『住民に愛される病院』を、おもいやりの心で実現します。」の3つの基本方針を掲げ、急性期病院の後方病院として長期療養の必要な患者の積極的な受け入れや、塩江地域（山間・へき地）における唯一の医療機関として、地域住民の健康と生命を守る役割を果たしています。

24時間、365日体制の訪問診療や訪問看護に加え、訪問リハビリテーションや、薬剤師、栄養士が訪問同行し地域に出向いて、それぞれの専門性を生かした療養支援を行っているほか、歯科医、歯科衛生士、歯科技工士がチームで行う訪問歯科診療では、通常の歯科治療はもとより、口腔ケアや摂食機能療法による経口摂取の維持や誤嚥性肺炎の予防に努めるなど在宅療養を支援しています。また、移動手段を持たない高齢者等のために直営による患者輸送バスを運行するなど、職員全員で地域を支える感動のある病院運営に努めています。

山間・へき地での医療現場を通じ、地域住民が住み慣れた場所で安心して暮らしていただけることのすばらしさを体感していただき、これからの総合医の果たすべき役割や、地域医療の在り方などについて考えていただくことで、今後皆さんが進むべき、目指すべき方向性を見つけるためのトリガーになれば幸いです。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
木	午前	8:30	1階受付	オリエンテーション 外来診療・入院患者の処置	院長 他
	午後	13:00	1階受付	訪問診療、訪問看護	院長 他

時間厳守のこと

* 1階受付に来られましたら、受付に声をかけて院長を呼んで下さい

◆高松市民病院 塩江分院 事務局 ☎ 087-893-0031

駐 車 場	分院すぐ東隣りの外来患者用駐車場 無料 (場所等不明な点は当日事務局まで)
昼 食	昼食は各自調達ください。
持 参 物	白衣、聴診器、名札



◇自動車の場合

国道193号線（塩江街道）道の駅「しおのえ」北交差点から西に入ってすぐ

◇公共交通機関の場合

ことでんバス「塩江線」下車，徒歩1分

滝宮総合病院



臨床教授・実習責任者
井上 秀幸 病院長



滝宮総合病院:087-876-1145

[実習の特色・内容]

滝宮総合病院は、昭和 23 年 8 月に設立された J A 厚生連病院です。香川県のほぼ中央に位置する中讃地区にあって、水と緑の豊かな美しい自然に囲まれた環境の中で、同地域で唯一の総合病院として、「地域の方々より信頼され、支持される医療の提供」に努めています。また、生活習慣病健診車 3 台とヘリカルCT搭載バス 1 台を保有し、積極的に巡回健（検）診を展開しており、健康増進・疾病予防に取り組んでいます。

平成 23 年 2 月に病院の増改築を含む再開発に着手し、平成 24 年 8 月新病院本館での診療を開始。平成 25 年 1 月健康館完成、平成 25 年 11 月に全館グランドオープンいたしました。新病院では各領域の専門医が診療にあたり、強度変調放射線治療器（TomoTherapy）や PET - CT といった先進医療機器を備え、地域医療機関との連携を強化しています。

実習の内容としては、午前中に病院施設の見学と協力施設である特別養護老人ホームの回診に同行していただきます。午後からは訪問看護、或は訪問リハビリテーションに同行し、地域の中心的医療機関として地域住民とどう関わっていくかについて学んでいただきます。また、薬剤部や地域連携室の役割を学んでいただく場合もあり、院内外における多職種連携の重要性や必要性、保健医療福祉について理解していただきます。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
木	午前 9:00～ 12:00	総合受付	オリエンテーション 特養老人ホーム回診 等	井上センター長 他
	午後 13:30～ 17:00	控 室	訪問看護見学 訪問リハビリテーション実習 地域連携室業務説明 等	井上センター長 尾崎訪問看護ステーション所長 鎌田リハビリテーション技師長 地域連携室職員 他

*時間厳守のこと

*9時00分に病院総合受付で井上病院長を呼び出してください。

◆滝宮総合病院

駐 車 場	病院敷地内の駐車場をご利用ください。 駐車場の駐車券は無料処理をいたしますのでお申し出ください。
昼 食	各自で院内売店・食堂、近隣のコンビニやうどん屋、イオン綾川店をご利用ください。
持 参 物	白衣、聴診器、名札



※駐車場入り口は282号線沿いです。32号線からは病院に入れません。

藤田脳神経外科医院



実習責任者

藤田 由美子 副病院長



藤田脳神経外科医院 : 0875-72-1135

[実習の特色・内容]

当院は内科・脳神経外科を標榜する無床の診療所です。主な仕事は、①地域住民の軽症急性疾患の治療と慢性疾患のコントロール②重症患者の地域医療支援病院への紹介③行政と協力してコロナウイルスワクチンをはじめとした各種予防接種④特定健診・会社健診・地元の小学校～高校の住民・学校健診⑤患者・施設への訪問診療⑥産業医として企業就労者への健康相談などです。

当院はプライマリケアを提供しており、いろいろな病状を訴える患者様が来院します。診察室で話を聞きながら、3つのグループに分けます。ア) 風邪など、数日間の内服治療で治癒見込みの病気 イ) 訴えに対し、ひとまず症状を抑えながら、CT検査や血液検査など施行し診断していく病気 ウ) 心筋梗塞・クモ膜下出血など、直ちに専門機関に紹介が必要な病気です。この作業は疾患の幅広い知識が必要で、疾患を想定しながら診察や病歴聴取など家族や患者様の話をよく聞くことが大切になります。そして、イ) と考えた患者様には、医師・看護師・臨床検査技師・放射線技師が関わり合いながらチームで診断・治療をしていきます。脳神経外科は、頭痛・めまい・しびれ・物忘れを主訴に患者様が来院されます。ほとんどは重大な疾患ではありませんが、中にはリスクのある患者様が隠れていることがあり、油断はできません。

実習は、午前中に内科・脳神経外科の診察に参加していただきます。当院来院者のうち、数名は初診で、ほとんどは慢性期の患者様です。内科は高血圧・糖尿病など生活習慣病の患者様が多く来られます。脳神経外科は、脳梗塞慢性期・脳腫瘍術後などの患者様が来られます。大学では主に急性期治療を勉強すると思いますが、退院後、麻痺など後遺症が残った方が自宅でどのように生活しているか感じていただけたらと思います。午後からは、近くの身体障害者施設に訪問診療に行きます。身体障害者施設では、脳性麻痺・知的障害や肢体不自由の入所者様が共同で生活している様子を見ていただけたらと思います。また、6月よりコロナワクチンの個別接種が始まりました。時期が合いましたら、こちらも参加していただけたらと思います。

最後に私は香川県出身で星川センター長と同じ平成2年に香川医科大学を卒業しました。後輩の皆様、香川県や大学の昔話、卒後の進路など質問がありましたらこの機会にどうぞ。可能な範囲で答えたいと思います。

		集合時間	集合場所	実習内容	指導教員
水	午前	8：40～9：00	2F カンファレンス室	オリエンテーション	藤田副院長
		9：00～	外来	外来診療	藤田院長 藤田副院長
	午後	13：50～15：00	受付	身体障害者施設 「みとよ荘」訪問診療	藤田副院長
		15：00～17：00	外来	外来診療 ディスカッション	藤田院長 藤田副院長

*時間厳守のこと

* 8時40分に、受付で声をかけてください。

◆藤田脳神経外科医院 0875-72-1135

駐 車 場	有り（無料）
昼 食	ほっともっと、コンビニ、うどん屋、マルナカなどで各自調達ください。
持 参 物	白衣、聴診器、名札



◇自動車利用の場合 高松自動車道「鳥坂」インターを降りて、車で西に6分です。

◇公共交通機関を利用の場合 JR高瀬駅より徒歩15分

三豊市立みとよ市民病院



臨床教授・実習責任者
湊中 淳一 病院長



三豊市立みとよ市民病院：0875-83-3001

【実習の特色・内容】

当院は三豊市の北部に位置する小～中規模の公立病院です。創立から70年以上の歴史のある「永康病院」から本年5月に「みとよ市民病院」に生まれ変わりました。まだ、知名度は低く、病院名を耳にしたことがない方が多数かと思えます。高齢化率は40%に迫ろうかという状況の地域であり、生活習慣病や高齢ゆえに起こりうる疾患（例えば誤嚥性肺炎や骨粗鬆症、転倒からの骨折等）へ対応することが多くなっています。地域包括ケアシステムの中で近隣からの紹介患者様への対応や大病院で急性期を脱した患者様（しかし在宅へ移行するのが困難）の受け入れなど大病院と診療所等の中間的な立場としての機能を担っています。また在宅療養を後押しすべく訪問診療や看護を行い、定期的に離島の診療所へ出向いてへき地医療へも対応しています。

当院の患者様は大学病院や先進医療を行う急性期病院の患者層とは明らかに異なります。また地域の医療機関なればこそ持つシビアな問題もあります。当院の実習スケジュールの中で取り組みの全てを見て頂くことはできませんが、地域医療の現状を良くも悪くも感じて頂けたら幸いです。

なお、新病院建築に際し、原則、全室個室という県内では画期的な形態をとっております。実習生の方々に、地域医療の新たな形をお見せ出来ると思えます。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
水	午前	9:00	1F 病院受付	オリエンテーション 療養型病棟見学 一部回診等	病院長他
	午後	13:30	訪問看護 ステーション	訪問看護同行他	病院長 訪問看護師
		16:00 頃	研修室	まとめ、感想	病院長

- * 時間厳守のこと
- * 9時00分に1F病院総合受付で総務課に連絡ください。
- * 状況に応じて実習内容を変更することがあります。

◆三豊市立みとよ市民病院

駐 車 場	病院敷地内の駐車場をご利用ください。
昼 食	院内売店、コンビニなどで各自調達ください。
持 参 物	白衣、聴診器、名札
そ の 他	訪問実習に際して、新型コロナウイルス感染予防のため、マスク、手袋等を着用する場合があります。



- ◇ JRを利用の場合 JR 詫間駅下車 徒歩約 20 分
- ◇ 車を利用の場合 高松市内から車で約 1 時間 15 分
高松自動車道 三豊鳥坂 IC から約 10 分、さぬき豊中 IC から約 20 分

三豊総合病院



臨床教授・実習責任者

中津 守人 副病院長

支援教員・指導医

吉田 泰成 内科医長

三豊総合病院 : 0875-52-3366

【 実習の特色・内容 】

三豊総合病院は香川県の西端、愛媛県との県境に位置する 462 床の地域中核病院で、がん診療拠点病院、災害拠点病院となっています。地域救命救急センターがあり、観音寺市・三豊市のみならず、愛媛県四国中央市からも救急患者を受け入れています。

併設する「わたつみ苑」は、入所定員 80 人、通所リハビリの定員 40 人の介護老人保健施設で、家庭復帰のためのリハビリを行ったり、ショートステイやデイサービスなど在宅での療養を支援するための施設です。

また、保健福祉総合施設「すこやか」には、健康管理センター、歯科保健センター、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所があり、地域住民の健康管理と外来通院が困難な患者さんの在宅療養の支援を行い、保健、医療、福祉の連携を緊密にするための拠点施設となっています。脳血管障害や神経難病で寝たきりの患者さん、在宅酸素や鼻マスク陽圧呼吸を行っている呼吸不全の患者さん、入退院を繰り返す心不全の患者さん、がん末期の患者さんなどの在宅療養を 24 時間体制で支援しています。

その他、伊吹診療所、財田診療所の診療支援や、田野々地区への巡回診療など、僻地医療にも取り組んでいます。急性期医療や高度医療のみならず、住民の健康づくり、在宅医療、施設ケア、僻地医療など、住民が住み慣れた場所で安心して生活できるよう、保健、医療、福祉を一体的、体系的に提供しています。

実習は、午前中は、院内（内視鏡センター、腹部超音波室、内科外来、小児科外来など）で実習し、その後院内（救急室、リハビリテーションセンター、老人保健施設「わたつみ苑」、保健福祉総合施設「すこやか」など）を見学した後、午後は田野々地区への巡回診療、訪問リハビリ、口腔ケア・嚥下歯科、小児科外来のいずれかに同行していただきます。空き時間で、救急外来を見学していただく予定です。三豊総合病院で展開している地域包括医療・ケアに少しでも触れていただければ幸いです。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
水	午前	9:30	正面玄関 総合受付	受付・病院紹介	医局秘書
		10:00～11:30	内視鏡センター 腹部超音波室 小児科外来 内科外来	①上部内視鏡検査 ②腹部超音波検査 ③小児科外来 ④内科外来	安原 馬場 小児科医師 内科医師
		11:45～12:30 12:30～13:00	昼休憩 会議室	施設案内	中津 (吉田)
	午後	13:00-17:00	① 健康管理センター玄関	① 田野々診療所 (⇒救急外来 or 総合診療について)	三好 (吉田)
		12:40-17:00	② リハビリテーション科	② 訪問リハビリ	木村
		13:30-17:00	③ 歯科保健センター	(⇒救急外来 or 総合診療について)	後藤
		13:00-17:00	④ 小児科外来	③ 口腔ケア等 (⇒救急外来 or 総合診療について)	
			※上記 4 コースから選択 (各コース 1 名)	④小児科外来	小児科医師 総合診療につ いて 藤川

◇補足事項

午前 9 時 30 分に総合受付へ集合。来院したら名札用の写真を撮影させてください。

昼食は職員食堂、レストラン、コンビニなどで召し上がってください。(無料)

実習終了時に、名札と PHS を医局秘書または案内受付に返却してください。

◆三豊総合病院 医局秘書：石川様 (1211)

駐 車 場	有り (無料)
昼 食	昼食あり (無料)
持 参 物	白衣、聴診器



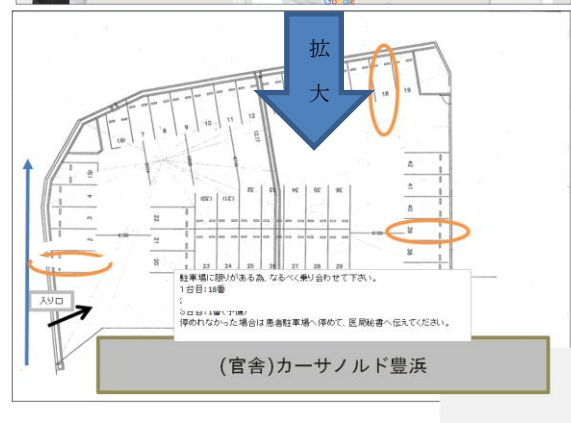
※高松自動車道「大野原」インターを降りて、
国道 11 号を車で西に 5 分です。

駐車場は無料です。

1 台目：18 番 2 台目：39 番

指定の場所へ停めて、総合受付へ集合してください。

停められなかった場合は患者用駐車場（第 2 駐車場）へ停めて、医局秘書へ伝えてください。



横井内科医院



実習責任者

横井 徹 病院長

横井内科医院 : 087-862-2222

[実習の特色・内容]

1982年に父が自宅（すなわち私の実家）兼医院として開業し、40年目になる内科医院です。現在、2代目院長がプライマリ・ケアを日々実践しています。

臨床実習においては地域の開業医と接する機会が少ないと想像します。また、香川県では病院数（約90）の10倍を超える数の医科診療所がありますため、大学・総合病院での実習・研修で皆さんの目の前に現れる患者さん集団は全体のごく一部にすぎない、ともいえます。さらには同じ「病名」を持つ患者さんでも、総合病院受診者と診療所受診者とではご本人の「心配事や解釈・思い」が全く違いかもかもしれません。言い換えれば「Disease」と「Illness」の違いです。私たち開業医は、そのような患者さんの健康に対する思い、コンテクストを常に重視しながら日々診療を行っています。本実習が大学や病院とは違った角度から医療現場をみるきっかけになればと思います。また、卒後の初期研修・専攻医研修においても、紹介元の開業医とのコミュニケーションを円滑に行うためのきっかけにも繋がるなら私としてもうれしいです。

当院はもともとサテライト透析診療所として開業した歴史があり（今でも医院2階では外来維持透析を行っています）、外来患者数はもともと多くありません。予約外来制を採用しておらず、1日のみの実習では患者さんとの交流が不十分な日もあるかと思いますが、できる限り参加型の実習時間が過ごせるように考えますのでご了承ください。

院長は香川医大3期生、1988年卒です。皆さんの「遠い遠い先輩」にあたります。気軽に実習に参加いただければ幸いです。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
火	午前	8:50 ～13:00	横井内科医院 1F 待合室	外来診療 医療面接・身体診察・検査参加・ 治療介助など	院長・スタッフ
	午後	14:00 ～	横井内科医院 1F 診察室	同上	院長・スタッフ

*時間厳守のこと。

*患者さんに不快感を与えないような服装・身だしなみをお願いします。

*「午前」は 13:00 までです。午前午後の終わりには振り返りを適宜行います。

*朝は医院東側通入口（見えにくいですが、木太町交番側貯水タンク奥）から入ってください。

◆横井内科医院 087-862-2222

駐 車 場	有り（無料）：※医院西側駐車場は狭いため、東側駐車場、木太町交番向いの「大衆酒場だるま」南側にある駐車場（小さな看板あり）を利用ください。
昼 食	各自でお願いします。医院の北側長尾街道沿い交差点にはうどんや「I style」、また長尾街道沿いにはいくつかのお店があります。
持 参 物	白衣、聴診器



◇自動車利用の場合 高松自動車道「高松中央」インターを降りて、車で北に6分です。

◇公共交通機関を利用の場合 琴電長尾線 林道駅 徒歩1分

りつりん病院



臨床教授・実習責任者
大森 浩二 病院長



支援教員・指導医
四宮 あや 医長



りつりん病院 : 087-862-3171

[実習の特色・内容]

地域医療機構りつりん病院は、平成 26 年 4 月に時代の要請に応える独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）として新たに組織された全国 57 グループ病院の一つです。JCHOは、5 事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）、5 疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）、リハビリテーションその他地域において必要とされる医療及び介護を提供する機能の確保を図ることを目的としています。当院では、16 の診療科および 199 病床数を有し、総合病院として「急性期医療～回復期リハビリ～訪問診療」のシームレスなサービスを提供できる病院です。病棟運用は診療科別ではなく、病棟ごとに機能が分かれ、急性期病棟、個室対応病棟、急性期以降の回復期リハビリテーション病棟や地域包括ケア病棟を有しております。急性期を過ぎた発症 3 か月以内の患者様を院内外より積極的に受け入れリハビリテーションを行うとともに、介護や看護を常時必要とする患者様の短期間の受け入れなども行っております。地域医療機関や福祉施設等とも連携を図り、“患者様にやさしく地域に役立つ総合病院を目指します。”を理念に掲げ、地域住民一人一人のかかりつけ総合病院として地域医療に貢献しております。

	集合時間	集合場所	実習内容	指導教員	
火	午前	9:15	1階中央受付	①オリエンテーション ② 地域包括病棟見学 ③体験実習（チーム医療） リハビリテーション実習 （PT/OT/ST）	大森院長 四宮医長 理学療法療法士 他
	午後	13:45	1階中央受付	④訪問診療	四宮医長 訪問看護スタッフ 他

*時間厳守のこと

* 1階病院受付に到着したら、受付に声をかけて四宮医長を呼び出してください。

駐 車 場	原則、患者駐車場は利用出来ません。(職員駐車場ありません) 自転車駐輪場（無料）
交通手段	琴電を利用して、琴電「栗林公園駅」で下車してください。
食 事	昼 実費（院内に売店あり）、近隣にも飲食店あり
持 参 物	白衣、聴診器、名札、動きやすい服装、動きやすい靴。



◇琴電を利用の場合 栗林公園駅下車、西側 徒歩1分

◇JRを利用の場合 栗林駅下車、南側 徒歩5分

◇原則、駐車場は利用出来ません。(職員駐車場がありません)

やむをえない場合は周辺コインパーキングをご利用ください。(周辺コインパーキングは300-500円/日です)。朝は通勤・通学のために周辺道路は非常に混雑しますのでくれぐれも事故に注意してください。(できるだけ公共交通機関を利用してください。)

◇ 午後の訪問診療終了後、いったん病院に帰院し点呼の後に解散予定。

◇ 担当医の診療状況によっては予定が変更となる事があります。

5. 一般的な注意事項

- 身だしなみ・清潔さには十分留意すること。
- 実習先の指導医・メディカルスタッフの皆様に、礼儀正しく接すること。
- 地域医療の現場を積極的に学ぶ姿勢で臨んでください。
- 不明な点なことは、自分だけで解決せずに、実習先の指導医に確認すること。
- 患者や家族に対し、医学生として良識を持った言葉遣いと行動を心がけること。
- 高齢者が多いので、分かりやすい言葉で、明瞭に話すこと。
- 高齢者に対しては、人生の先輩として敬意を払って対応ください。
- 個人情報保護に努めること。
- 撮影・録音等の方法で取材する場合は、教員および当事者の了解を得ること。
- 持ち物：白衣、聴診器、名札、(デジタルカメラ)
- 食事：原則実費。
- 緊急時・休講などについて

○遅刻や欠席の場合は、速やかに当センターに連絡すること。

ただし公欠及び準公欠に値する欠席の場合は、併せて教務係にも連絡すること。

- 気象警報発令時の休講措置は教育要綱に準ずる。
- 天候不良のため実習先への交通機関が運休した場合、当センターに連絡すること。
- 移動時や実習時の事故などには十分注意すること。万一事故が発生した場合は、直ちに教務係に連絡すること。

緊急連絡先(受付時間： 8時30分～17時15分)

地域医療教育支援センター

087-891-2489

気象に関する警報の発表等の場合における休講措置の基準について

すべての学部及び研究科の開講科目並びに全学共通教育の開講科目に関して、特別警報及び気象警報の発表等の場合における休講の措置は、次の基準による。

1. 特別警報の発表による場合（警報の発表基準をはるかに超える大雨等）
各キャンパスの所在する地域に特別警報の発表があった場合は、当該キャンパスのすべての授業を直ちに中止する。
2. 気象警報の発表による場合
 - (1) 休講の対象となる警報の種類：大雨、洪水、暴風又は大雪警報のいずれか
 - (2) 休講の対象となる警報の発表地域
医学部キャンパスの授業科目：高松市または三木町のいずれかに警報が発表された場合
 - (3) 基準となる時刻
指定する地域に、大雨、洪水、暴風又は大雪の警報が、午前6時30分に発表されている場合は休講とする。午前6時30分以降に発表された場合は、発表された時刻以降に開始する授業を休講とする。ただし、午前10時30分の時点で警報が解除されている場合で、かつ、それ以降に発表されないときは、午後1時以降に開始される授業を実施する。
 - (4) 居住地の気象状況又は交通機関の運休等により、登校できなかった学生については、補講等により個別に対応するものとする。
 - (5) 教育実習、臨床実習、臨地実習及びフィールドワーク科目等の授業で前各号によりがたい場合は、その都度、その授業を開講する部局の長が判断し措置する。
3. その他非常時の場合
学部、研究科及び全学共通教育の開講科目については、学部長等が判断し措置する。

午前6:30時点で警報発令の場合は、1日休講とします。

各病院への連絡はセンターから行います。

綾上診療所



済生会病院（済生丸）



白鳥病院



かがわ総合リハビリテーションセンター



敬二郎クリニック



こくぶ脳外科・内科クリニック



坂出市立病院



さぬき市民病院



小豆島中央病院



陶病院



高松市民病院 塩江分院



滝宮総合病院



藤田脳神経外科医院



三豊市立みとよ市民病院



三豊総合病院



横井内科医院



りつりん病院





臨床教育開発棟
地域医療教育支援センター 1F
スキルスラボラトリー 2・3F